

## 花と緑の祭り

浜松市の中心市街地から花と緑のある暮らしを発信する「浜松花と緑の祭 2016」が 10 月 15 日、16 日両日、浜松市中区アクト通りと東ふれあい公園で開かれる。実行委員で市川造園社長の市川明広さんは市担当者とともに 29 日、中日新聞東海本社を訪れ、PRした。

(平成 28 年 9 月 30 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-68

## 三島の風致計画 国認定へ

歴史的な資源を生かしたまちづくりを進めるため市長村が策定する「歴史的風致維持向上計画」について、三島市が近く、県内で初めて国の認定を受ける見通しであることが 28 日までに分かった。認定される対象資源は従来、寺社や城跡などの建造物が一般的だったが、三島市は市街地の清流が認められる見込み。

## 沼津特別支援学校生が花壇作り

沼津市大塚の県立沼津特別支援学校中学部の生徒が 27 日、同市の愛鷹広域公園で花壇作りを行った。

(平成 28 年 9 月 29 日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-67

## 造園・緑化産業の女性活躍を支援

国土交通省は、造園・緑化産業で働く女性の活躍を支援する。同省は、細かな空間計画や設計などが求められる造園・緑化を、女性の活躍が期待できる分野と見ており、実態調査を行った上で支援策を検討する。2017 年度予算の概算要求に調査費を要求している。

(平成 28 年 9 月 28 日 建通新聞)

### 緑や樹木に関する記事 16-66

## 三嶋大社 キンモクセイ見頃

三島市大宮町の三嶋大社で、国天然記念物のキンモクセイが見頃を迎えた。キンモクセイは高さ 10m、目通り周囲 4m の大木で、樹齢は 1200 年を超えているとされる。毎年、秋に 2 度花を咲かせるという。

(平成 28 年 9 月 22 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-65

## ヒガンバナ咲き誇る

牧之原市細江を流れる坂口谷川の「彼岸花とかかし祭り」が 17 日、同所の河川敷で始まった。22 日まで。

(平成 28 年 9 月 18 日 中日新聞 朝刊)

## スイフヨウが見頃

浜松市西区村櫛町の浜名湖ガーデンパークで、スイフヨウが見頃を迎えている。

(平成 28 年 9 月 16 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-64

## 花のまちづくり PR 藤枝市ギネス挑戦

花を生かしたまちづくり「ふじえだ花回廊事業」を進める藤枝市の藤村都市創成戦略監は 13 日の市議会一般質問で、花のプランターを世界一長く並べるイベントを来年 3 月に開催し、ギネス記録に挑戦する考えを示した。会場は蓮華寺池公園で市民参加型のイベントにする。ギネス記録は 2.8 km で 3 km 前後を目標とする。

(平成 28 年 9 月 14 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-63

## シラタマホシクサ見頃

浜松市浜北区の県立森林公園では、珍しいシラタマホシクサが見頃を迎えている。ホシクサ科で、東海地方の湿地だけに自生し、県では絶滅の危険が増大しているという絶滅危惧Ⅱ類に分類されている。

(平成 28 年 9 月 10 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-62

## スイフヨウが見頃

牧之原市片浜にある江戸時代の庄屋屋敷「大鐘家」で、時間帯で花の色が変わるスイフヨウが見頃を迎えている。見ごろは 10 月中旬まで。

(平成 28 年 9 月 9 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-61

## キバナコスモスが見頃

裾野市須山の通称「パノラマロード」沿いのキバナコスモス畑が見頃を迎えている。市と地元の「裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会」が栽培管理をしている。

(平成 28 年 9 月 7 日 静岡新聞 朝刊)

## 柿田川の外来種駆除

沼津柿田ロータリークラブは3日、勉学や研究のために日本に在留している私費外国人留学生を支援する「米山記念奨学会」の奨学生を対象に柿田川湧水外来種駆除作業を実施した。在来種のミシマバイカモの生育を阻むとされる外来種のおオカワジシャを駆除した。

(平成28年9月6日 静岡新聞 朝刊)

## 園庭芝生化

清水町の清水幼稚園、清水南幼稚園の園庭芝生化が完了し、新学期を迎えた1日、お披露目会が両園でそれぞれ行われた。6月に園児や保護者らで芝生の植え付け作業を実施し、養生した。県グリーンバンクの園庭等芝生化モデル事業の一環。

(平成28年9月3日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-60

### 県と小山町が植栽勉強会

県が小山町で整備を進める小山湯船原工業団地内の緑を官民で創出しようと、県と同町は29日、「植栽勉強会」を同町藤曲の豊門公園で開いた。

(平成28年8月30日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-59

### ヒャクニチソウ 100万本

裾野市須山の「富士花めぐりの里」で、ヒャクニチソウ100万本が見頃を迎えている。園内にはヒマワリ35万本も咲き始めている。隣接する「ぐりんぱ」ではダリア2万株も満開。

(平成28年8月24日 静岡新聞 朝刊)

### 石巻の学校などで富士の樹木医奮闘

多くの学校や公園には、たくさんの人の思い出が詰まったシンボルの木がある。そんな樹木を東日本大震災の津波による塩害から救おうと、富士市の樹木医、喜多智靖さんが、宮城県沿岸部で樹勢の回復に取り組んでいる。

(平成28年8月23日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-58

### 青野川河口「メヒルギ」開花

南伊豆町湊の青野川河口付近で、マングローブの1種「メヒルギ」が開花した。同町のメヒルギは1959年、鹿児島県の種子島から苗を運び、根付いた。

(平成28年8月20日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-57

南伊豆 ヒマワリ

南伊豆町日野の「元気な百姓達のひまわり畑」で、ヒマワリが見頃になっている。品種は景観用のハイブリッドサンフラワー。

(平成 28 年 8 月 17 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-56

### オオオニバス

東伊豆町奈良本の熱帯動植物園「熱川バナナワニ園」で、子どもが南米原産のオオオニバスに乗って水に浮く感触を楽しむ体験イベントが人気を集めている。

(平成 28 年 8 月 13 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-55

### 伊豆の国道 136 号沿い ヒマワリ見頃

伊豆市八木沢の国道 136 号沿いの休耕田で 3 万本のヒマワリが見頃を迎えている。地元住民でつくる西豆地区地域づくり協議会が 11 年夏から毎年ヒマワリを栽培している。

(平成 28 年 8 月 10 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-54

### リュウゼツラン開花

数十年に一度しか咲かないとされる中南米原産の常緑多年草「リュウゼツラン」が熱海市下多賀の住宅街で咲いた。1970 年ころに苗を植栽した。開花は通常 1～2 か月に及ぶ。

(平成 28 年 8 月 8 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-53

### 富士の岩本山 ヒマワリ見頃

富士市の岩本・松本地区の景観づくりを進める地域住民と農家による「岩本山とかりがね堤を守る会」が、岩本山に植えた約 1 万本のヒマワリが見頃を迎えている。

(平成 28 年 8 月 4 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-52

### 吉田公園 ヒマワリ見頃

吉田町川尻の吉田公園でヒマワリが見頃を迎えている。約1万2千本。8月5日までヒマワリの切り取りサービスがある。

### 「イソギク」で雑草駆除

生命力が強いキク科の植物「イソギク」を雑草の駆除に活用する取り組みが29日、牧之原市の東名高速道路牧之原サービスエリアであった。企画した富士市の樹木医喜多智靖さんによると、イソギクは環境適応力が強く、養分が少なくても育ち、毎秋に1か月間ほど花を咲かせる。

(平成28年7月30日 中日新聞 朝刊)

### 外来種防除マット設置

県は今年の夏山シーズンから新たに、外来植物の侵入を阻止するための防除マットを富士宮口、須走口の5合目登山道入り口など7か所に設置した。事業費250万円は登山者などから寄せられた入山料を活用した。

(平成28年7月30日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-51

### 重要動植物54種確認 リニア環境調査

静岡市は27日、JR東海が南アルプスのユネスコエコパークで計画するリニア中央新幹線建設工事に伴う2015年度自然環境調査を公表した。絶滅危惧種や特別天然記念物など動植物の重要種は、前回より8種多い54種を確認。

(平成28年7月28日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-50

### ミシマサイコ見頃

三島市南田町の三島郵便局の花壇で、絶滅危惧種に指定されているセリ科の植物「ミシマサイコ」が見頃を迎えている。

(平成28年7月27日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-49

### ハスとサギソウ競演

袋井市久能の名刹可睡齋で、夏の風物詩、薄紅色のハスと白色のサギソウが咲きそろい、参拝者らの目を楽しませている。

(平成 28 年 7 月 26 日 中日新聞 朝刊)

## 花や緑あふれるまちに

花や緑にあふれた美しいまちづくりの推進を目指し、伊豆の国市の各種団体や花壇づくりのグループなどによる「花咲く伊豆の国推進協議会」が 25 日、設立した。2020 年東京五輪を見据え、花と緑による市全体の景観向上に取り組む。

(平成 28 年 7 月 26 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-48

### 遠州灘防潮堤 篠原工区が完成

浜松市の遠州灘沿岸で整備が進む防潮堤の篠原工区が完成し、県と浜松市が 24 日、同市南区の防潮堤上で記念イベントを行った。完成したのは全長 17.5 kmのうち、約 5 km区間で、高さ 13m。県は全体の完成目標を 20 年 3 月までとしている。

### 沼津・浮島地区でヒマワリ見頃

沼津市の浮島地区環境保全推進会、同地区連合自治会は 24 日、同市平沼の休耕田を整備したヒマワリ畑「ひまわりらんど」で「浮島ひまわり祭り」を開いた。約 1 万 8 千株が見頃を迎えた。

(平成 28 年 7 月 25 日 静岡新聞 朝刊)

### 浜松市西区の耕作放棄地にヒマワリ

浜松市西区村楡町の耕作放棄地約 4500 m<sup>2</sup>に植えられたヒマワリが見頃を迎えた。NPO 法人「むらちゃネット」の活動の一環で、30 日、31 日はイベントを開催する。

(平成 28 年 7 月 23 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-47

### 蓮華寺池公園 ハス見頃

藤枝市若王子の蓮華寺池公園でハスの花が見頃を迎えている。公園を管理する同市の担当職員によると今年は昨年より 1 週間早い 7 月上旬から咲き始めたという。8 月中旬過ぎまで楽しめる見込み。

### 南伊豆・奥石廊 ユウスゲ見頃

伊豆半島の最南端に位置する南伊豆町奥石廊崎のユウスゲ公園でユリ科の多年草「ユウスゲ」が見頃を迎えた。開花時期は 7～8 月。

(平成 28 年 7 月 20 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-46

### 裾野「花でいっぱいにする会」が種まき

裾野市パノラマロードを花でいっぱいにする会は 16 日、同市須山の「パノラマ遊花の里」のうちにコスモスの種をまくイベントを開いた。地元住民など 150 人が参加した。

(平成 28 年 7 月 18 日 静岡新聞 朝刊)

### 掛川、3 万本ヒマワリ見頃

掛川市大阪の市文化会館シオーネ西側にある「そよかぜ広場」で、ヒマワリが見頃を迎えている。約 2.3ha に約 3 万本が咲いている。

(平成 28 年 7 月 16 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-45

### 浜名湖ガーデンパーク ヒマワリ 5 万本見頃

浜松市西区村櫛町の浜名湖ガーデンパークで、5 万本のヒマワリが見頃を迎えた。

### JR島田駅構内 リュウゼツラン開花

生長が遅いため、開花まで数十年がかかる中南米原産の植物リュウゼツランが、JR島田駅の敷地内で花を咲かせ始めた。駅北口自転車駐輪場の西側にある。

(平成 28 年 7 月 14 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-44

### 月下美人が開花

浜松市浜北区宮口の大桑宏員さん方で 10 日、月下美人が開花の集中日を迎えた。

(平成 28 年 7 月 12 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-43

### 富士山絶景ポイントは？

静岡、山梨両県や富士山周辺の 13 市町村がつくる日本富士山協会は、世界文化遺産・富士山が美しく見える展望地を投票で選ぶ「富士山ビュースポット50選」を企画した。協会ホームページなどから投票できる。

(平成 28 年 7 月 8 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-42

## 県立森林公園 アキノタムラソウ

本格的な暑さになる小暑を迎え、涼しげな薄紫色のアキノタムラソウが、浜松市浜北区の県立森林公園で見頃を迎えている。

(平成 28 年 7 月 7 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-41

## さくら功労者 焼津市長に報告

焼津市関方の朝比奈川河川敷に 20 年前から河津桜の植樹を続ける市民団体「焼津市山の手未来の会」が、県さくらの会から「さくら功労者」として表彰され 4 日、焼津市長に報告した。

(平成 28 年 7 月 5 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-40

## 静岡・新東名 PA 毒グモまた 6 匹

静岡市は 30 日、同市清水区新東名高速道パーキングエリア「ネオパーサ清水」で、特定外来生物「セアカゴケグモ」が 6 匹見つかったと発表した。7 日にも 1 匹が見つかったばかりで、市は注意を呼び掛けている。背面の赤い模様が特徴で、メスは神経毒を持つ。

(平成 28 年 7 月 1 日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-39

## ハンゲショウ 浜北区で見頃

7 月 1 日の半夏生を前に、植物のハンゲショウが、浜松市浜北区の県立森林公園などで見頃を迎えている。

(平成 28 年 6 月 29 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-38

## 伊豆の国 庁舎花壇に苗植栽

伊豆の国市小坂地区の住民団体「小坂第一花の会」と「夢ある快適な小坂を創る会」は 23 日、市役所伊豆長岡庁舎の花壇の改良工事を行った。

(平成 28 年 6 月 24 日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-37

## 園庭芝生化



清水町立清水南幼稚園で18日、園庭の芝生化に向けた植え付け作業が行われた。県グリーンバンクの「園庭芝生化モデル事業」の一環で実施した。

## 季節外れのコスモス

西伊豆町大田子地区の太田川沿いの耕作放棄地を整備した畑でコスモスが見頃を迎えている。

(平成28年6月21日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-36

## 旧沼津御用邸苑地 名勝に

国の文化審議会は17日、明治から大正にかけ皇室用に整備された旧沼津御用邸苑地を名勝に指定するよう文部科学大臣に答申した。

(平成28年6月18日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-35

## 芝川花そう会 大臣表彰

富士宮市芝川地区で花の植栽活動に取り組む「芝川花そう会」が、花と緑の愛護で顕著な功績のあった民間団体を表彰する「みどりの愛護」功労者国土交通大臣表彰を受賞した。

(平成28年6月16日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-34

## アジサイ 龍潭寺で見頃

浜松市北区引佐町の井伊家菩提寺の龍潭寺でアジサイが見頃を迎えている。境内には約500株のアジサイがある。

(平成28年6月15日 中日新聞 朝刊)

## 香勝寺でキキョウ見頃

「ききょう寺」の愛称で参拝者に親しまれている森町草ヶ谷の香勝寺で、キキョウが見頃を迎えた。境内には15種類4万5千株がある。

(平成28年6月15日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-33

## 住民整備の公園 20周年式典

三島市東寺町田の公園「みどり野ふれあいの園」で12日、開園20周年の記念式典が開かれた。同園は1996年に地元の町内会とNPO法人グラウンドワーク三島が連携し、市の遊休地約600㎡に完成した。

(平成28年6月14日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-32

### アジサイ見頃

三島市塚原新田の国道1号沿いにある「アジサイの丘」が見頃を迎えている。約40種650本のアジサイが咲き誇っている。

(平成28年6月11日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-31

### 熱海・ジャカランダ

熱海市の中心沿岸部一帯で、世界三大花木の一つ「ジャカランダ」が見頃を迎えた。市が2014年までにお宮緑地内に整備した遊歩道には、約110本が植栽されている。

### カタクリ 富士根北小中

富士宮市立富士根北中と富士根北小は、カタクリの種まき交流会を「やすらぎの森」周辺で開いた。

(平成28年6月10日 静岡新聞 朝刊)

### 沼津御用邸 アジサイ

沼津市下香貫の沼津御用邸記念公園で、アジサイの花が咲き始めた。

(平成28年6月9日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-30

### 掛川城下にユリ

掛川市中心部の掛川城下を流れる逆川の堤防で、3万3千球のユリが見頃を迎えている。約600mの区間に色とりどりの40品種が咲いている。

(平成28年6月8日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-29

### 牧之原・大鐘家 ヒメアジサイ

牧之原市片浜にある江戸時代の庄屋屋敷「大鐘家」で、あじさい祭りが開かれている。35種、1万本が植わっている。日本古来の品種「ヒメアジサイ」など、早咲きが見頃を迎えている。

(平成28年6月7日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-28

### 虹の郷 ハナショウブ見頃

伊豆市の修善寺虹の郷で、ハナショウブが見頃を迎えた。「日本庭園」内の花しょうぶ園約6000㎡に、江戸系、伊勢系、肥後系などの約300種、7000本が植えられている。

(平成28年6月5日 静岡新聞 朝刊)

### 白糸自然公園 バラが見頃

富士宮市市原の白糸自然公園で、バラが見頃を迎えている。

(平成28年6月4日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-27

### 伊東・さくらの里

伊東市の新しい花の名所を目指して、同市振興公社がさくらの里で約2年前から植栽を進めているラベンダーが、初めての見頃を迎えた。同公社によると、畑には以前、菜の花やコスモスを植えていたが、頻繁にシカの食害に遭っていた。このためシカが香りを嫌うラベンダーに植え替えたという。

(平成28年6月3日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-26

### 小国神社 ハナショウブ見頃

森町の小国神社境内にある一宮花しょうぶ園で、紫や白色などのハナショウブが見頃になった。約100種類30万本が植えられている。

(平成28年6月2日 中日新聞 朝刊)

### あじさい祭り開幕

下田市の下田公園で1日、「あじさい祭り」が開幕した。全国有数の15万株、300万輪のアジサイが大輪を咲かせ、10万㎡の園内を彩る。

(平成28年6月2日 静岡新聞 朝刊)

### 万葉の森公園 ヒメユリ

県内に自生地がないとされるヒメユリが、浜松市浜北区の万葉の森公園で見頃を迎えている。

(平成 28 年 6 月 1 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-25

### フラワーパーク大温室模様替え

はままつフラワーパークの大温室クリスタルパレスが「ブラジルの風」と銘打ち、リオデジャネイロ五輪をテーマにした装飾に展示替えした。南米原産の中低木「デュランダ」やパイナップル科の「ネオレゲリア」など 100 種、1500 株で彩った。

(平成 28 年 5 月 31 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-24

### 住民らクロマツ植樹

浜松市の遠州灘沿岸で県、市が建設中の防潮堤のうち、整備が完了した南区倉松町などの区画で 29 日、住民らがクロマツの苗木を植えた。参加者は緑濃い防潮堤となり、減災に役立つようお願いを込めた。

(平成 28 年 5 月 30 日 中日新聞 朝刊)

### 伊豆四季の花公園

第 10 回城ヶ崎あじさいまつりが 28 日、伊東市の伊豆四季の花公園で始まった。6 月 30 日まで。

### ゆりの園オープン

袋井市久能の「可睡ゆりの園」が 28 日、オープンした。例年より開花が数日早く、黄色いユリなどが見頃を迎えている。7 月 3 日まで。

(平成 28 年 5 月 29 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-23

### 熱海梅園 梅の実採取

熱海市は 26 日、熱海梅園で梅の実を採取し、120 キロを収穫した。過去最多だった昨年の 5 分の 1 弱にとどまった。

(平成 28 年 5 月 27 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-22

## 三島らしいアジサイ完成

三島らしいアジサイを作ろうと、三島市佐野の造園業高村さんが新品種の開発に取り組んでいる。専門家に依頼し、三島を象徴する「水」をイメージした淡い青色のガクアジサイが完成。28, 29日の両日、市内で開催される「みしま花のまちフェア」で、品種名を公募する。

(平成 28 年 5 月 26 日 静岡新聞 朝刊)

## 林業女子会@静岡

自然を愛する 20～30 代の女性 20 人でつくる団体。都会の女性に森林や山の魅力を伝え、林業を応援しようと活動している。5 月中旬に静岡市で開かれたワークショップでは、静岡産の木でできたリースをドライフラワーや松ぼっくりで飾る催しは、家族連れなどで賑わった。

(平成 28 年 5 月 25 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-21

### バラ見頃

伊豆市の修善寺虹の郷にあるバラ園「ロイヤル・ローズ・ガーデン」で、バラが見頃を迎えている。約 6 千㎡の敷地に約 100 種、2300 株が植えられている。

長泉町東野のクレマチスの丘、ヴァンジ彫刻庭園美術館の庭園でバラが見頃を迎えている。クレマチスの花も咲き始めた。

(平成 28 年 5 月 24 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-20

### 渋川つつじ 北区で見頃

県指定天然記念物の渋川つつじが、浜松市北区引佐町渋川で見頃を迎えている。「渋川つつじ祭り」が 29 日まで開催中。

### キンモクセイから酵母

キンモクセイの花から得た酵母を国内で初めて清酒造りに使い、使用米も地元産にこだわった清酒「しあわせ掛川 来福」が、完成した。22 日、天竜浜名湖鉄道の貸し切り列車内でお披露目会が開かれた。

(平成 28 年 5 月 23 日 中日新聞 朝刊)

### クリンソウ鮮やか 富士花鳥園

富士宮市根原の富士花鳥園でクリンソウの花が見頃を迎え、約 2 万株が来園者の目を楽しませている。

(平成 28 年 5 月 23 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-19

---

### アメリカジャスミン見頃

下田市 3 丁目の了仙寺で、アメリカジャスミンが見頃を迎えた。約 1000 株が一斉に開花し、境内は芳香に包まれている。

(平成 28 年 5 月 20 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-18

---

### 「世界」の三保松原 松枯れから救え！

世界文化遺産富士山の構成資産、三保松原の松枯れ対策として、静岡市は 18 日早朝から、松くい虫駆除の薬剤散布を始めた。6 月上旬までの計 6 日間かけて松原のほぼ全域に当たる三保、折戸地区計 30ha に散布する。

(平成 28 年 5 月 19 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-17

---

### フラワーパーク 新キャラ「ふらまる」

浜松市西区のはままつフラワーパークが 16 日、園内外の広報活動に利用するマスコットに「ふらまる」が決まったと、ホームページで公表した。

### ジンチョウゲ 赤い実

浜松市南区の市緑化推進センターでジンチョウゲの雌株の実が、見頃を迎えている。ジンチョウゲは雌雄異株で、国内のジンチョウゲはほとんどが雄株で、雌株は少ない。

(平成 28 年 5 月 17 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-16

---

### ハナショウブ 見頃

河津町田中のかわづ花菖蒲園で、5 千㎡の園内が見頃を迎えた。連作障害などで閉園を決めた町営施設を、本年度から町観光協会が引き継いだ。60 種約 1 万 2 千株を植栽。開園は 6 月 15 日まで。

(平成 28 年 5 月 16 日 静岡新聞 朝刊)

### 富士・中央公園

第 25 回ばら制定都市会議最終日の 14 日、富士市の中央公園では「富士ばらまつり」が開かれ、参加自治体の関係者をはじめ多くの来場者が多彩なバラを堪能した。

(平成 28 年 5 月 15 日 静岡新聞 朝刊)

## 羽衣の松遊歩道工事 夏までに結論

静岡市が三保松原の「羽衣の松」保全のために計画したボードウォークの設置工事を県の要請で延期し、構造や設置方法を再検討することにしたのを受け、田辺信宏市長は 13 日の定例記者会見で「遅くとも夏までに結論を出したい」と、早期に方向性を決めたい意向を示した。

(平成 28 年 5 月 14 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-15

### 河津バガテル公園

河津町峰の河津バガテル公園で、約 1100 種類、6 千株のバラが見頃を迎えた。開園 15 周年を迎えて株が成熟し、「過去最高の開花状況」という。

### アカオハーブ&ローズガーデン

熱海市のアカオハーブ&ローズガーデンで約 600 品種 4 千株のバラの開花が始まっている。

(平成 28 年 5 月 13 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-14

### 羽衣の松保全 木の遊歩道 県が中断要請

静岡市が三保松原にある「羽衣の松」を囲むように設置を計画するボードウォークの工事が、県の求めで一時中断され、県と市による保全実行委員会で再検討されることになった。市は独自事業として 2015 年度から 3 年間の計画で準備を進め、9 日に着工する予定だったが、直前で見送られた。

(平成 28 年 5 月 11 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-13

### ばらの丘公園 200 万人達成

島田市ばらの丘公園の入園者数が 8 日、1992 年 5 月の開園から 24 年目で 200 万人を達成し、同園で記念式典が開かれた。

(平成 28 年 5 月 9 日 中日新聞 朝刊)

### 赤いヤマツツジ見頃

松崎町の雲見地域おこしの会は 8 日、雲見温泉高通り山つつじまつりを同町の高通り山で開いた。山一帯に自生する 1000 株以上のヤマツツジの見頃に合わせたイベント。

(平成 28 年 5 月 9 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-12

### 牧之原 東光寺の長フジ

牧之原市静波の東光寺で長フジが見ごろを迎えている。1915 年に磐田市の行興寺にある熊野の長フジの枝を接ぎ木したとされる。

(平成 28 年 4 月 21 日 中日新聞 朝刊)

### 熱海のアカオ

「熱海ローズフェスティバル」を開催中の熱海市のアカオハーブ&ローズガーデンで、早咲きのナニワイバラやモッコウバラが見ごろを迎えた。約 100 種 10 万球以上育つチューリップも咲き誇る。

(平成 28 年 4 月 20 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-11

### 磐田 クマガイソウ

環境省のレッドデータブックで、絶滅の危険が増しているという絶滅危惧Ⅱ類のクマガイソウが、磐田市内の山林で咲き始めた。

### シバザクラ 3000 株 伊東公園で見頃

伊東市湯川の伊東公園で、シバザクラが見頃を迎えた。約 3000 株が植えられた斜面は、ピンク色のじゅうたんを敷き詰めたようだ。

(平成 28 年 4 月 19 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-10

### 長藤の甘い香り

磐田市池田・熊野の長藤まつりが、フジの名所で知られる同市の行興寺周辺で始まった。5 月 5 日まで。樹齢数百年の県指定天然記念物の長フジも 5 本ある。

(平成 28 年 4 月 18 日 中日新聞 朝刊)

### 浜名湖ガーデンパーク・春の祭典

浜松市西区の浜名湖ガーデンパークの「スプリングフェスタ 2016」が 16 日に始まった。3000 m<sup>2</sup>の花ひろばでは、水色のネモフィラ 30 万本が見ごろを迎えた。

(平成 28 年 4 月 17 日 中日新聞 朝刊)



## マーガレットかれんに

南伊豆町伊浜の伊浜海岸で、マーガレットの花が見頃を迎えた。区が管理する花畑では赤、黄、白色のかれんな花が咲き誇り、無料で花狩りを楽しむことができる。

(平成 28 年 4 月 17 日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-9

## 南三陸町に桜苗木

2012 年から東日本大震災の被災地に桜の苗木を贈っている三島市のボランティア団体「三島桜プロジェクト」は 16、17 日の両日、宮城県南三陸町に苗木 150 本を贈る。

(平成 28 年 4 月 15 日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-8

## 森町の小国神社 シャクナゲ

森町の小国神社大宝殿近くの通称シャクナゲ山に、初夏の訪れを感じさせるシャクナゲの花が咲き始めた。40 年ほど前に神職が植えた記録が残る。300 本ほどのシャクナゲはほとんどが白い。

(平成 28 年 4 月 14 日 中日新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-7

## 熱海 植物研究園 無料開放

熱海市相の原町の新技術開発財団・植物研究園は 12 日、見頃を迎えた色とりどりの草花を楽しんでもらおうと、園内の無料開放を始めた。24 日まで。植物研究園は、リコー三愛グループ創始者の故市村清氏の別荘「清恵荘」を改修し、1991 年に開園した。

(平成 28 年 4 月 13 日 静岡新聞 朝刊)

## 島田・ドウダンツツジ

島田市相賀のどうだん原で、ドウダンツツジが見頃を迎えている。約 8000 本が自生。花は 4 月末まで楽しめそう。

## 法多山のスギ並木指定

袋井市は、同市豊沢の法多山尊永寺参道のスギ並木を、市の「景観重要樹木」第 1 号に指定した。

(平成 28 年 4 月 13 日 中日新聞 朝刊)

## 長泉のヴァンジ彫刻庭園美術館

長泉町東野のヴァンジ彫刻庭園美術館の「クレマチスガーデン」で、チューリップ約40種、計1万本が見頃を迎えている。

(平成28年4月12日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-6

## ミヤマツツジ 花盛り

鮮やかなピンクのミヤマツツジ600本超が浜松市天竜区横山町の曹洞宗宝珠院で見ごろを迎えている。

(平成28年4月10日 中日新聞 朝刊)

## 吉田の能満寺山公園ライトアップ

吉田町片岡の能満寺山公園で、夜桜と小山城がライトアップされている。

(平成28年4月9日 中日新聞 朝刊)

## 下田の山あい、深根城跡

下田市堀之内の深根城跡で、しだれ桜が見頃を迎えている。周辺には桃の花も咲き誇る。しだれ桜は樹齢165年～180年。

## 熱川バナナワニ園 ヒスイカズラ咲く

東伊豆町奈良本の熱川バナナワニ園で、フィリピン原産のつる植物「ヒスイカズラ」の花が見頃を迎えた。

## 富士宮狩宿 下馬桜と菜の花競演

富士宮市狩宿の井出館周辺で9～10日、狩宿桜祭りが開催される。樹齢800年以上とされるヤマザクラの古木はまだ3、4分咲き程度だが、周辺の菜の花が彩っている。

(平成28年4月9日 静岡新聞 朝刊)

### 緑や樹木に関する記事 16-5

## 裾野・パノラマロード

富士山に向かう裾野市須山の通称・パノラマロード脇で、2万㎡に及ぶ菜の花畑が見頃を迎えた。市民団体「パノラマロードを花でいっぱいにする会」が昨年10月、遊休農地に種をまいて管理してきた。

## ハナモモの寄贈 ピンチ

県ボランティア協会を通じて東日本大震災の被災地にハナモモの苗木を寄贈する園芸家天野和幸さんの慈善活動が継続困難になっている。同協会が被災地に派遣する植樹ボランティアのめどが、資金不足のため今年は立っていない。被災地との交流を続けるため、関係者は寄付を呼び掛けている。

## 那賀川沿い 1200 本見頃

松崎町的那賀川沿いに並ぶ約 1200 本の桜が見頃を迎えている。「花見舟」の乗客は兩岸の桜を眺めながらゆったりとパドルをこいだ。

(平成 28 年 4 月 7 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-4

### 静岡で桜の満開発表

静岡地方気象台は 5 日、静岡市駿河区の気象台敷地内の桜が満開になったと発表した。平年より 2 日遅く、昨年より 4 日遅かった。

(平成 28 年 4 月 5 日 静岡新聞 夕刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-3

### ツツジと桜 磐田

二十四節季の一つ「清明」だった 4 日、磐田市見附の市営つつじ公園では、雨の中、早咲きのツツジを、満開が間近の桜と一緒に楽しむ人の姿が見られた。

(平成 28 年 4 月 5 日 中日新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-2

### ウラシマソウ見頃 磐田

磐田市三ヶ野では山野草のウラシマソウが見頃を迎えている。サトイモ科の多年草。

(平成 28 年 4 月 3 日 中日新聞 朝刊)

### 牛代の水目桜 満開

島田市川根町家山の一本桜「牛代の水目桜」が 1 日、満開となった。推定樹齢約 300 年のエドヒガンで、高さ約 20m、目通り約 4.2m。同市天然記念物に指定されている。

### 伊豆高原彩る 桜トンネル

伊東市八幡野の桜並木通りと桜のトンネル通りで、ソメイヨシノが見頃を迎えている。桜並木は全長 3 kmほどで、道路の両脇に約 600 本が植生する。

(平成 28 年 4 月 2 日 静岡新聞 朝刊)

## 緑や樹木に関する記事 16-1

---

### 三島・国立遺伝研 一般公開

三島市谷田の国立遺伝学研究所は 2 日、研究所を一般公開する。最新の研究内容の一端に触れ、敷地内に植えられた桜約 200 種 300 本も楽しめる。

### はままつフラワーパーク 桜・チューリップ見頃

「浜名湖花フェスタ2016」開催中の浜松市西区のはままつフラワーパークが、見頃を迎えた桜とチューリップの競演を楽しむ来園者で賑わっている。

(平成 28 年 4 月 1 日 静岡新聞 朝刊)